

親と子で読む学年だより 2年・No.10 H30.11.8

学年目標「みんな仲良くまっすぐに！」

～友だちの良さを認め合おう～

～正しい判断を身に付けよう～

[平成最後の文化発表会で2年生の素晴らしい歌声が文化会館に響き渡りました・・・！]

2年生の歌声には、感動した！その一言に尽きるといっても良いくらい。素晴らしいものを聴かせてくれました。

1年生の合唱が終わり2年4組の合唱が始まった途端に会場が一瞬、静まりかえったように思えました。さすが2年生！1年生とは一味違った合唱を聴かせてくれました。4クラスが全て歌い終わったあとの感動は言い表すことができないくらいのものでした。

これならば、三中を任せられるぞ！と強く感じました。本当にたくさんの感動をありがとうございました。これからの活躍を期待します。

文化発表会に向けて、特に頑張った生徒（各クラス2名）のこぼれ話を紹介します。

2年1組「君とみた海」 金賞おめでとう！



2年1組 遠藤慎大くん

僕たちのクラスは、まとまりのあるクラスだと思っています。他のクラスよりも練習量が多く、辛いときもありましたが、クラスが一丸となって本番には良い音色を響かせることができました。これからも1組の団結力を活かして何事にも挑戦したいです。

2年1組 淵沢仁菜さん

私たち1組はどのクラスにも負けないくらいたくさん練習をしました。朝と帰りだけでなく、授業の合間の10分の休み時間にも練習をしてきました。私はその時間に付き合ってくれたみんなに感謝したいです。文化委員の人だけでなく積極的に呼びかけを行ってくれた人もたくさんいました。私はそんなところが1組の良いところだと思います。気付いたらその人が呼びかけられる。そんなクラスです。これからさらにレベルアップしていくために、一人一人が考案できるクラスを目指します。文化発表会で深まった団結力を活かして私たちはさらにレベルの高いクラスになります。

2年3組 橋口 空さん

私は改めて2年3組で良かったなと感じました。初めの頃は「3つのパートが上手にハモれない」「声が出ない」「指揮をみていない」などたくさん問題点がありました。でもたくさん練習をして文化発表会では素晴らしい歌声をホールに響かせてくれました。金賞を獲ることはできませんでしたが、大切なものを得ることができたと思います。これは2年3組だからこそだと思います。本当にありがとうございました。

2年2組「地球星歌」



2年2組 才茂優弥くん

練習を始めたばかりの2組の合唱は、音程も取れずみんなの気持ちもバラバラで、このままいったらどうなるんだろうととても不安になった時もありました。しかし本番が近づくにつれて練習にも熱が入ってきました。そして当日は今までにない2組の合唱を披露することができました。金賞を獲ることはできませんでしたが、それ以上のものを得ることができ、とても良かったです。今後もクラス全員で団結して頑張っていきたい思います。

2年2組 宇佐美来愛さん

今回の文化発表会を終え、クラスみんなの心が一つになれば本番は必ず成功するということが分かりました。練習が始まった頃は、クラス内が全然まとまらず、何度も何度も悩むことがありましたが、本番が近づくにつれてみんなの心がだんだん一つになっていき、良い合唱ができたときは本当に嬉しかったです。今後の生活では、文化発表会で味わうことができた団結を活かしていけるクラスにしていきたいです。

2年4組 塩川龍星くん

4組の合唱曲は「HEIWAの鐘」というテンポの速い曲でした。しかも歌い始めはアカペラで全員で歌うというところがありました。アカペラの部分はいつも男子の声が小さかったり、音が外れたりしていました。しかし練習を重ねていくうちに段々声が出るようになっていきました。本番では今までで一番の声で歌うことができました。全員が真剣に練習に取り組んだり、練習以外の時でも合唱のことを考えていたお陰だと思いました。

2年3組「僕らの奇跡」



2年3組 渡井杏梨さん

私たち3組は金賞を獲ることができませんでした。しかし、この合唱を通してクラス・学年が少し成長することができたと思います。私は成績発表があったあと少し悔しかったのですが、このクラスでしかできない合唱ができたので、達成感の方が強まりました。文化発表会が終わったからといって私たち2年生にはこれから3年生から三中の伝統を守り、さらに後輩を引っ張って行くなどリーダーとして自覚をもった行動をとらなければならないプレッシャーが重くのしかかります。迷ったり辛いことがあったりしても周りを見てください。私たちにはたくさんの仲間がいます。これからはこの学年全員が三中のリーダーとして自覚をもち、今よりもっと良い三中を目指して頑張っていきたいと思います。そして「合唱・挨拶」の伝統を守り抜きましょう。

2年4組「HEIWAの鐘」



2年4組 渡辺陽菜さん

私自身、本番ではアルトパートの声を今まで一番出せたのではないかと思います。他のアルトパートのみんなも頑張ったお陰で、ソプラノの声を支えることができと思います。また、私は曲紹介を担当しましたが、舞台裏で待っているときとても緊張していたのですが、クラスの友達が声をかけてくれたのでその緊張もほぐれ、しっかり曲を紹介することができました。今回は金賞は獲れませんでしたでしたが、2年4組は本当に良いクラスだと思えました。これからは文化発表会で学んだことを活かして、あと半年後にはこのクラスで良かったとみんなが言えるように頑張っていきたいと思います。

学年合唱「COSMOS」



【三中生の活躍・・・！】

10月18日～22日にかけて行われた富士宮市と韓国の榮州（ヨンジュ）市との中学生交流研修事業に富士宮三中を代表して2年1組の川口輝くんが参加しました。この事業は市内各校1～2名の生徒が、韓国の中学生との交流体験を通して、国際化時代にふさわしい人間関係づくりを目指したものです。川口くんの感想を紹介します。

僕がこの交流研修会に参加してみたいと思った理由は2つあります。

1つ目は環境の違いを知りたかったからです。昨年、榮州の人達が三中に来たとき「パソコンを授業で使わないんだ」と言われたそうです。韓国は日本よりIT教育が発展しているのか気になったので行きたくなりました。2つ目は言語です。僕は白尾学習で外国人とのコミュニケーションが取れることの大切さを知りました。それを実践したいと思ったからです。

榮州では実際に授業を受けました。日本との違いは黒板を使わずに、マイク、モニター、パソコンを使っていました。日本との違いを感じました。さらに榮州の人達はとても礼儀正しいと思いました。

これらの体験を活かして学年を良い方向に向けていけるようにしたいです。また、日本は貿易だけの関係ではなく、人と人が良い関係をもてるようにしていきたいと思います。

